

商品・工法名称	ビノン土木用シート
商品・工法の分類	■瓦礫処理、■除染作業、■除染仮置き、□復旧・復興、□その他
商品・工法概要	防水機能を有するシート。一般的な処分場や、溜池・調整池等での実績が多々ある。また、汚染廃棄物を仮置保管する際、コンクリート内部に備え付ける等での実績もあり。指定廃棄物、特定廃棄物、汚染廃棄物、除去土壌の雨水浸透防止に使用など多用途に適応可能。
商品規格・概略図等	<p>一般規格は、厚さ 1.5mm×幅 2.57m×長さ 20m          その他サイズについては弊社までお問合せ下さい。</p> <p>【シート種類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軟質塩化ビニル製遮水シート(SNK、SOF)</li> <li>・オレフィン系熱可塑性ゴムシート(TPO-PE、TPO-PP)</li> <li>・メタロセン触媒ポリチレン遮水シート(メタロバリアー)</li> <li>・高密度、低密度ポリエチレン製遮水シート(ビノン HDPE、ビノン LLDPE)</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>表層土をシートで包む</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>汚染トンバックをシートで包む</p> </div> </div>
使用・施工条件 適応場所など	瓦礫、汚染廃棄物の仮置保管、指定廃棄物、特定廃棄物、汚染廃棄物、除去土壌の、雨水浸透防止に使用など
その他必要資材	鋭利な礫や突起物がある場合には、シート損傷防止のため不織布の使用を推奨いたします。
使用・施工上の 留意点	<p>使用目的、物性値などによってシート種類の選択。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シートの種類によって、溶着温度が異なる。</li> <li>・雨天時は、溶着が困難なため注意する。</li> </ul>
維持管理	シートに損傷がないか、目視によって確認する。 接合部はドライバーチェック等を行い、溶着が出来ていることを確認する。 損傷が有る場合には、同一素材での補修(パッチあて)を行う。
経済性	製品幅が 2.57m と長いため、施工性が良い。 また、必要があれば工場による広幅加工も可能。
参考文献	
問合せ先	シーアイ化成株式会社 土木産業資材事業部 担当：渡部、日向 東京都中央区京橋 1-18-1 八重洲宝町ビル 電話：03-3535-4565 FAX：03-3535-4542 <a href="http://www.cik.co.jp/index2.php">http://www.cik.co.jp/index2.php</a>